



信濃教育

第一六一七号

令和三年八月

目次

口 絵 今、教師や子どもは——東筑摩塩尻 広丘小学校

巻頭言 ザリガニ

巻頭提言

へき地や複式、小規模の学校における教育の価値……上野 耕史 1

テーマ 山間小規模校の取組に学ぶ

△土曜講座Ⅱ▽

異年齢集団による新たな学び

◆基調提案

異年齢集団による新たな学び……………伏木 久始 9

◆シンポジウム……………31

シンポジスト 宮下智恵美 小林裕行 三沢敬正 宇佐美昌博

△実践報告▽

・「学び合いの里 八坂」と共に歩む

～特色ある小中一貫校に向けて～……………大滝 仁 54

・小規模校のよさを感じながら……………丸山 美恵 63

・未来で活躍できる力を高める……………小林 俊男 71

・できることを……………田中 清治 82

◆ある出あい

A君との出会いから……………花岡 陽 87

◆主張

長野県の教育に息づいているもの……………小林健太郎 91

◆私の尊敬する先生……………川尻 雪恵 92

懐かしく、心に残る先生……………

◆青年教師のゆめ……………松本 奈月 94

子どもとチョウとわたし……………

◆この道を歩む……………鳥羽 峰子 96

ことばの教室の子どもたちの姿から思うこと……………

こもれび……………神谷 充 98

・『地域を知る』ということ……………野澤 友希 100

・フェアブル……………細田 亮 102

◆読者の広場……………

『信濃教育』との対話……………藤本 光世 103

◆エッセー……………

み仏に導かれて 四 北部高校 学年経営と生徒指導……………西澤 佳代 114

◆マナー……………

お蚕様でつながる思いやり……………

◇インフォメーション…表紙3

◇本会の動き……………115

◇表紙絵……………清水 正

◇目次カット……………柄澤 武志

◇カット……………大日方 良

◇編集後記……………村上真由美